## 分子生物学科セミナー

## 微生物遺伝学~枯草菌ファージφ29の遺伝子1の機能解析をモデルとして~

力禰 高広

上智大学理工学部 特別研究員

様々な生物のゲノム配列が解読され、莫大な量の遺伝情報が蓄積してきている。バイオインフォマティクス的解析を駆使しても、機能不明な遺伝子が多数残されているのが現状である。そうした機能未知の遺伝子の働きを調べる方法として、古典的な遺伝学的手法は未だに有用である。本セミナーでは、サプレッサーや合成致死などの遺伝学的手法を用いて、枯草菌に感染するファージ $\varphi$ 29の遺伝子1の機能解析を行った例を紹介する。また、 $\varphi$ 29の宿主である枯草菌はグラム陽性菌のモデルとして詳細な研究が行われ、様々な変異体が構築されているが、そうした変異体のうち、ゲノムの様々な非必須領域を欠失させた枯草菌欠失株コレクション(KAO/NAIST株など)を用いた解析から、 $\varphi$ 29の遺伝子1と関連がありそうな宿主因子の存在が明らかとなってきた。こうした最新の結果も合わせて紹介する。

日時: 12月9日(火) 16:20~17:50

場所:2番教室(理学部講義実験棟1階)

このセミナーに関する質問などは、世話人 原 弘志